

令和2年度積雪期登山基礎講習会基本コンセプト等

1 基本コンセプト

～雪に親しむ～

- PDCAサイクルを活用した安全登山の方法を学ぶ。
- 「雪山を歩く」「雪山で生活する」「雪を知る」「雪山での危急時対策」を実践的に体験し、積雪期登山のリスクを知る。
- 積雪期登山の基礎技術の指導方法を習得する。

2 講習内容

この講習会は登山研修所の施設内での講義や班別研修と、研修所敷地内での実技講習やツェルトビバークなど生活技術講習を実施します。

(1) 講義

ア「冬山の気象」(90分) 担当：猪熊隆之

イ「積雪と雪崩」(60分) 担当：飯田肇

(2) 実技・協議

ア「登山のプランニング(Plan)」

- ・ルート設定、エスケープルート、装備チェック、食糧計画、危急時対応など

イ「雪山を歩く」

- ・登山の準備(雪山でのレイヤリングなど)、歩行技術(ワカン歩行、ラッセル歩行など)

ウ「雪山で生活する」

- ・登山の宿泊(場所の選定、整地、効率の良いテント設営及び撤収、雪洞設営、室内の整備と食料、炊事など)

エ「雪を知る」

- ・積雪調査、弱層テストなど

オ「雪山での危急時対策」

- ・雪崩サーチ&レスキュー、搬送、ビバークなど

カ「登山行動の評価(Check)と改善(Act)」

- ・登山後の評価、今後の登山のための改善方法など

3 講師(予定)

主任講師：渡邊雄二(国立登山研修所アドバイザー)

副主任講師：未定(日本山岳・スポーツクライミング協会)

副主任講師：未定(全国高等学校体育連盟)

講義講師：飯田肇((公社)日本雪氷学会・立山カルデラ砂防博物館学芸課長)
猪熊隆之(株式会社ヤマテン代表取締役)

実技講師：旭立太(飛騨山岳ガイド協会)、天野和明(ICI石井スポーツ)、笹倉孝昭(日本プロガイド協会)、佐藤勇介(G登攀クラブ)、島田和昭(日本プロガイド協会)、山下勝弘(JAGU)、香川浩士(立山ガイド協会)

4 参加対象者 ※教職員以外の方も参加することができます

所属団体の所属長等(教育長、大学長、学校長、会長等)が推薦する以下の者

ア 高等学校・高等専門学校(山岳部等)で指導する教職員等

イ 小学校・中学校等の野外活動を担当する教職員

ウ 大学の登山活動を行うクラブやサークル等で指導する監督、コーチ、顧問等

エ 都道府県・市区町村の野外活動担当者及び地域・職域における登山の指導者

オ 都道府県山岳連盟(協会)等で指導的立場にある者

カ 登山ショップの店員、登山教室等の企画や指導に関わる者

キ 大学の登山活動を行うクラブやサークル等で活動している者

ク 山岳遭難救助組織に所属する者